

平成22年度科学研究費補助金の審査に係る総括

平成22年度科学研究費補助金（以下、「科研費」という。）について、日本学術振興会審査担当分の応募受付から審査終了までの総括は以下のとおりである。

1 全体のまとめ

(1) 審査結果（新規応募・採択状況）の特徴

①特別推進研究

応募件数は111件（前年度83件）、採択件数は15件（同12件）、採択率は13.5%（同14.5%）であり、前年度と比較して応募・採択件数とも増加した。

我が国を代表する研究課題を支援する「特別推進研究」については、新規の採択は毎年10数件程度と厳選されているもので、昨年の本委員会の場で、継続研究課題に係る後年度負担等が原因とはいえ、年によって採択件数を減少させる事態が生じることは問題であり、一定の件数が安定して採択されることが重要であるとの指摘を行った。このことについては、日本学術振興会での検討を経て、文部科学省でも検討した結果、15件程度の採択に必要な配分予算を措置することとされた。審査に当たっては、継続内約額についても慎重に審議したところではあるが、今後も新規採択課題の後年度負担に十分留意して審査することが重要である。

②基盤研究

「基盤研究」全体での新規応募件数は43,915件（前年度46,893件）、採択件数は10,585件（同11,180件）であり、前年度より応募・採択件数は減少したものの、平均採択率は前年度より0.3%上昇して24.1%となっている。

新規応募件数は減少しているが、「基盤研究（A・B・C）」については、従前の2～4年の研究期間を、平成20年度課題から3～5年に改められたことに伴って継続課題が増えたことによるものと考えられる。現に、継続課題の件数を応募件数に加えると、前年度から2,506件増の66,288件となっていることから明らかである。しかしながら、来年度は3年の研究期間を終えた多くの研究者の応募が予想される。研究者に最も身近な科研費の中核的研究種目である「基盤研究」では、一定の採択率を確保することが重要である。

③挑戦的萌芽研究

応募件数は12,505件（前年度13,336件）、採択件数は1,412件（同1,640件）、採択率は11.3%（同12.3%）であり、応募・採択件数、採択率ともに減少している。

前年度の応募件数が2千件以上の減少があったことに比べれば、減少幅は小さくなっているものの、応募件数の減少は、採択率が他の研究種目に比べて低いことなども影響しているのではないかと考えられる。リスクは高いかもしれないがチャレンジングな研究を支援する本研究種目に期待される役割を十分に果たすためには、その拡充が必要である。

④若手研究

ア) 若手研究（S）

平成22年度は新規課題の公募が停止された。

イ) 若手研究（A・B）

応募件数は「若手研究」全体での新規応募件数は24,758件（前年度25,226件）、採択件数は5,921件（前年度6,837件）であり、平均採択率は23.9%（前年度27.1%）と前年度より応募・採択件数、平均採択率は減少している。

しかしながら、継続課題を含めると「若手研究（A・B）」とともに前年度の件数を超える状況になっており、継続課題が多かったことが影響していると考えられる。

⑤研究成果公開促進費（学術定期刊行物、学術図書、データベース）

「研究成果公開促進費」全体での応募件数は1,059件（前年度1,051件）、採択件数は456件（同432件）であり、前年度と比較して応募件数はほぼ同数であるが、1件あたりの応募額が小さくなったことにより、採択件数は増加した。

ここ数年、「研究成果公開促進費」の予算額は削減されていたため、特に「学術図書」の応募・採択に大きな影響が出ており、「研究成果公開促進費」の役割を、十分果たすためには、予算額が削減される前と同程度の採択件数の確保が必要である。

なお、平成22年度においては、「学術図書」の採択件数の向上に必要な配分予算が措置されたが、削減前の採択件数を確保するには至らなかった。

(2) 主な制度改善

①研究進捗評価結果を次の審査に活かす仕組み

「特別推進研究」等の大型研究種目については、平成20年度から従来実施していた中間・事後評価を統一して「研究進捗評価」に改め、平成21年度からその評価結果を次の応募の際の研究計画に添付させ、当該応募研究課題と進捗評価を受けた研究課題の関連性を審査の際に活用するなど、次の審査に活かす仕組みを導入し、優れた研究課題を継続して支援できるような審査を行っている。

今回の審査においては、平成20年度及び21年度の評価において「A+」（期待以上の成果が見込まれる）の評価を受けた研究課題の研究代表者10名のうち、9名の研究課題が採択された。また、「A」（期待どおりの成果が見込まれる）の評価を受けた研究課題の研究代表者75名のうち、39名の研究課題が採択された。審査においては、全般的に優れた課題が多く、厳正に審査した結果、研究進捗評価で良い結果を得た研究課題であっても採択できないという状況となった。

②研究が予想以上に進展した場合に研究期間終了前に新規課題を応募できる仕組み

研究が予想以上に進展し、当初の到達目標を研究期間終了前に達成したとする研究課題の研究代表者12名から14件の新規課題の応募があり、審査会において目標が達成されたと判断された研究代表者の応募のうち、「基盤研究（S）」で2件、「基盤研究（A）」で2件、「基盤研究（B）」で2件の計6件が採択された。

③研究計画最終年度前年度の応募の「若手研究（A・B）」への導入

平成22年度に研究計画最終年度前年度の応募を導入した研究種目では、「若手研究（A）」の研究課題を元に17件が「基盤研究（A・B）」に、「若手研究（B）」を元にした39件の多くは「基盤研究（C）」への応募があり、それぞれ4件（採択率23.5%）、22件（同56.4%）が採択された。「若手研究」から「基盤研究」への移行の一助になっていると考えられる。

一方、すでに導入されている研究種目での応募は、「特別推進研究」を元に5件（採択件数2件）、「基盤研究（S）」を元に25件（同11件）、「基盤研究（A）」を元に57件（同25件）、「基盤研究（B）」を元に84件（同31件）、「基盤研究（C）」を元に56件（同27件）あった。

合計すると、283件の応募、122件の採択となり、採択率は43.1%であったことから、全体の採択率22.2%と比較すると、研究計画最終年度前年度の応募の研究課題は非常に高い採択率であったといえる。なお、研究種目別の採択率は、「特別推進研究」は30.8%（4/13）、「基盤研究（S）」は31.0%（13/42）、「基盤研究（A）」は43.9%（32/73）、「基盤研究（B）」は36.4%（32/88）、「基盤研究（C）」は61.2%（41/67）であった。

研究費が途切れる心配を少なくし、優れた研究課題について安定して研究を行ってもらえることを目指す研究計画最終年度前年度の応募の仕組みが一定の効果を得ていると考える。

④「若手研究（S・A・B）」に受給回数制限の導入

「若手研究（S・A・B）」を通じて受給回数を2回までとする回数制限が平成22年度に導入された。ただし、平成25年度までの経過措置として、受給回数が2回以上であっても、いずれかの研究種目を1回受給できることとされた。

これまで「若手研究」を2回以上受給した研究代表者の応募研究課題は、「若手研究（A）」で542件、「若手研究（B）」で1,381件あり、採択件数（採択率）はそれぞれ125件（23.1%）、689件（49.9%）であった。

それぞれの採択率を各研究種目全体の採択率（「若手研究（A）」は17.7%、「若手研究（B）」は24.4%）と比較すると、高い採択率になっており、特に「若手研究（B）」は2倍以上の採択率であった。

実績のある優れた若手研究者の採択課題が採択されているためであるが、一方において、より多くの若手研究者が支援を受ける機会を確保することも重要であり、優れた若手研究者には円滑に「基盤研究」へ移行されることが期待される。

(3) 審査に関する改善

①特別推進研究、基盤研究（S）

- 両研究種目を互いに補完し合う研究種目として捉え、審査も可能な範囲で一体的に取り扱うなど連携を強化している。具体的には、優れた研究課題をより適切に採択することができるよう、「特別推進研究」の審査を先行させ、「基盤研究（S）」の審査は、「特別推進研究」の審査結果も参考にしながら行うこととした。
- ヒアリング審査において、対象研究課題全て（特別推進研究30件、基盤研究（S）188件）について、「府省共通研究開発管理システム（e-Rad）」に登録されている公的研究資金受給状況を一覧表示した資料も活用しつつ、研究資金の不合理な重複や過度の集中に該当する可能性がないか確認した。
- 「特別推進研究」の「応募経費の妥当性」を審査委員がよりの確に評価できるようにするため、10%毎に設定していた査定率を、年度・費目毎に0～100%で評価できるように基準を変更し、きめ細かな査定を行った。
- 「特別推進研究」のヒアリングにおける研究計画最終年度前年度の応募及び最終年度に引き続いての応募に係る「研究代表者からの研究内容の説明」について、新規応募課題との平等性の観点から時間を統一した。
また、質疑応答の後行われる「審議及びコメントの記載」の時間についても、「研究経費の査定案」も評価できるようにするため、十分な時間を確保した。

②基盤研究（A・B・C）、挑戦的萌芽研究、若手研究（A・B）

- 「第一段審査（書面審査）の手引」に、不十分な審査意見の例を追加するとともに、審査意見を記入する際の注意点を記載し、審査委員に適切な審査意見の記載を促した。
- 第二段審査（合議審査）における、研究資金の不合理な重複や過度の集中に該当する研究課題の確認に際して、e-Radを活用した。
- 審査委員が第一段審査の各評定要素において、「2 やや不十分である」又は「1 不十分である」との評価を付した場合に、当該評定要素のいずれの項目について判断したか、その理由を選択することとし、第二段審査においてその結果を活用することで審査の充実を図った。
- 「基盤研究（A・B）（海外学術調査）」、「基盤研究（C）」、「挑戦的萌芽研究」、「若手研究（A・B）」の研究課題を個別に審査する第一段審査委員数を、3名から4名に増員し、一層公正・公平な審査体制の構築に努めた。
- 「挑戦的萌芽研究」の第二段審査において、審査を担当する審査第一部会の各

研究種目の合議審査は、前年度までは、「基盤研究（A）」、「基盤研究（B）」、「挑戦的萌芽研究」の順に行っていたが、平成22年度は、「基盤研究（A・B）」とは第一段審査の評価方法が大きく異なる「挑戦的萌芽研究」の合議審査を最初に行い、「挑戦的萌芽研究」としてより相応しい研究課題を選定できるよう運営の改善を図った。

(4) その他

① 交付内定の早期化

応募受付や審査の電子化等を行うことにより、第一段審査委員が大幅に増員されたにもかかわらず、「基盤研究（A・B・C）」等ヒアリング審査を伴わない研究種目の新規研究課題の交付内定通知は、前年度同様、年度当初の4月1日に発出することができた。

② 電子システムの改善

平成20年度に完全電子化した「特別推進研究」、「基盤研究」、「若手研究」及び「萌芽研究」（現在は「挑戦的萌芽研究」）の平成22年度の応募の受付にあたっては、有識者の指導を受けつつ、想定される最大ピーク時の約2倍の処理能力を備えるシステムを構築し、応募受付を行った。しかしながら、10月下旬に断続的に3時間程度システムが停止するトラブルが発生したことは非常に残念なことである。早急に対処されたところではあるが、次年度の応募受付に向けて、再発防止に一層努め、トラブルが出来るだけ発生しない対策を講じることが重要である。

次に、応募書類の受付から審査の状況、審査結果の概要等をまとめる。

2. 応募書類の受付

応募書類について、研究種目毎に次のとおり受付を行った。

なお、応募書類の受付後、応募情報を電算処理した結果、応募情報ファイルの細目番号を誤って記入した2件について、審査開始以前に審査対象から除外した。

(1) 特別推進研究、基盤研究、挑戦的萌芽研究、若手研究

「電子申請システム」を活用して、平成21年11月10日（火）を研究計画調書の提出（送信）期限として受付を行った。

(2) 研究成果公開促進費（学術定期刊行物、学術図書、データベース）

平成21年11月11日（水）～11月16日（月）を受付期間として、持参及び送付により、応募書類の受付を行った。

(3) 奨励研究

平成21年12月7日（月）～12月9日（水）を受付期間として、持参及び送付により、応募書類の受付を行った。

3. 審査組織

審査は、科学研究費委員会（別紙1）が、「科学研究費補助金（基盤研究等）における審査及び評価に関する規程」に基づき、研究種目毎に次の小委員会等において、5,568名（第一段審査委員（書面審査委員）4,727名、第二段審査委員等841名）の審査委員により実施した。

なお、6月以降に審査を実施する「研究活動スタート支援」の審査委員192名を加えた審査委員の総数は、5,760名（前年度4,288名）となる。

(1) 特別推進研究

審査・評価第一部会に置かれる専門分野毎の3小委員会（審査委員数62名（以下同じ。））及び運営小委員会（8名）

(2) 基盤研究（S）

審査・評価第二部会に置かれる専門分野毎の12小委員会（127名）及び運営小委員会（14名）

(3) 基盤研究（A・B）（一般）、挑戦的萌芽研究

第一段審査（2,844名）及び第二段審査として審査第一部会に置かれる専門分野毎の15小委員会（263名）

(4) 基盤研究（A・B）（海外学術調査）

審査第一部会に置かれる専門分野毎の4小委員会（68名）

(5) 基盤研究（C）、若手研究（A・B）

第一段審査（3,117名）並びに第二段審査として審査第二部会に置かれる専門分野毎の15小委員会（274名）及び運営小委員会（16名）

(6) 奨励研究

奨励研究部会に置かれる専門分野毎の3小委員会（70名）

(7) 研究成果公開促進費（学術定期刊行物、学術図書、データベース）

成果公開部会に置かれる専門分野毎の4小委員会（75名）及び運営小委員会（5名）

4. 審査方法

研究種目毎に、次の審査方法により審査を実施した。

(1) 特別推進研究

個々の研究課題について、国内及び海外の研究機関に所属する審査意見書作成者（各

3名)が作成した審査意見書等に基づき、各小委員会の審査委員が個別審査を行い、合議審査によりヒアリング研究課題を選定し、その後のヒアリング審査等により採択研究課題を決定した。

(2) 基盤研究 (S)

個々の研究課題について、6名が専門的見地から書面審査を実施し、その結果を基にして、各小委員会において合議審査によりヒアリング研究課題を選定し、その後のヒアリング審査等により採択研究課題を決定した。

(3) 基盤研究 (A・B・C) (一般)、若手研究 (A・B)

個々の研究課題について、基盤研究 (A・B) は6名、基盤研究 (C) 及び若手研究 (A・B) は4名 (前年度3名) の審査委員が専門的見地から第一段審査を実施し、その結果を基にして、広い立場から総合的に必要な調整を行うことを主眼とし、各小委員会において合議審査により採択研究課題を決定した。

(4) 基盤研究 (A・B) (海外学術調査)

個々の研究課題について、各小委員会に属する4名 (前年度3名) の関連審査委員が書面審査を実施し、その結果を基にして、各小委員会において合議審査により採択研究課題を決定した。

(5) 挑戦的萌芽研究

個々の研究課題について、4名 (前年度3名) の審査委員が専門的見地から第一段審査を実施し、各小委員会において、第一段審査において最上位の研究課題に付された相対的な2段階評価の結果を重視しつつ、合議審査により採択研究課題を決定した。

(6) 奨励研究

個々の研究課題について、各小委員会に属する2名の関連審査委員が書面審査を実施し、その結果を基にして、各小委員会において合議審査により採択研究課題を決定した。

(7) 研究成果公開促進費 (学術定期刊行物、学術図書、データベース)

個々の研究課題について、各小委員会に属する3名の関連審査委員が書面審査を実施し、その結果を基にして、各小委員会において合議審査により採択研究課題を決定した。

5. 審査の経過

各研究種目の審査の経過は次のとおりである。

(1) 特別推進研究

平成21年12月14日 (月) ~平成22年1月18日 (月) に審査意見書作成者

(638名)に審査意見書の作成を依頼した。

平成22年1月26日(火)～2月25日(木)に審査・評価第一部会の各小委員会(審査委員数62名)において個別審査を実施した。

平成22年2月22日(月)～3月2日(火)に合議審査を実施し、個別審査の集計結果を踏まえ、ヒアリング研究課題を選定した。

平成22年3月17日(水)～3月30日(火)にヒアリング審査を実施し、採択候補研究課題を選定した。

平成22年4月9日(金)の運営小委員会において、各小委員会の審査結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

(2) 基盤研究(S)

平成21年12月8日(火)～平成22年1月18日(月)に書面審査を実施した。

平成22年2月23日(火)～平成22年3月15日(月)に審査・評価第二部会の各小委員会において合議審査を実施し、書面審査の結果を踏まえ、ヒアリング研究課題を選定した。

平成22年4月13日(火)～4月27日(火)にヒアリング審査を実施し、採択候補研究課題を選定した。

平成22年5月11日(火)の運営小委員会において、各小委員会の審査結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

(3) 基盤研究(A・B・C)(一般)、若手研究(A・B)

平成21年12月8日(火)～平成22年1月18日(月)に第一段審査を実施した。

平成22年2月15日(月)～3月4日(木)に審査第一部会及び審査第二部会の各小委員会において合議審査を実施し、第一段審査の結果を踏まえ、採択研究課題を決定等した。

平成22年3月5日(金)に審査第二部会の運営小委員会において、各小委員会の審査結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

(4) 基盤研究(A・B)(海外学術調査)

平成21年12月8日(火)～平成22年1月18日(月)に書面審査を実施した。

平成22年2月19日(金)に審査第一部会の各小委員会において合議審査を実施し、書面審査の結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

(5) 挑戦的萌芽研究

平成21年12月8日(火)～平成22年1月18日(月)に第一段審査を実施した。

平成22年2月23日(火)～3月4日(木)に審査第一部会の各小委員会において合議審査を実施し、第一段審査において最上位の研究課題に付された相対的な2段階評価の結果を重視しつつ採択研究課題を決定した。

(6) 奨励研究

平成22年1月8日（金）～2月5日（金）に書面審査を実施した。

平成22年2月26日（金）に奨励研究部会の各小委員会において合議審査を実施し、書面審査の結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

(7) 研究成果公開促進費（学術定期刊行物、学術図書、データベース）

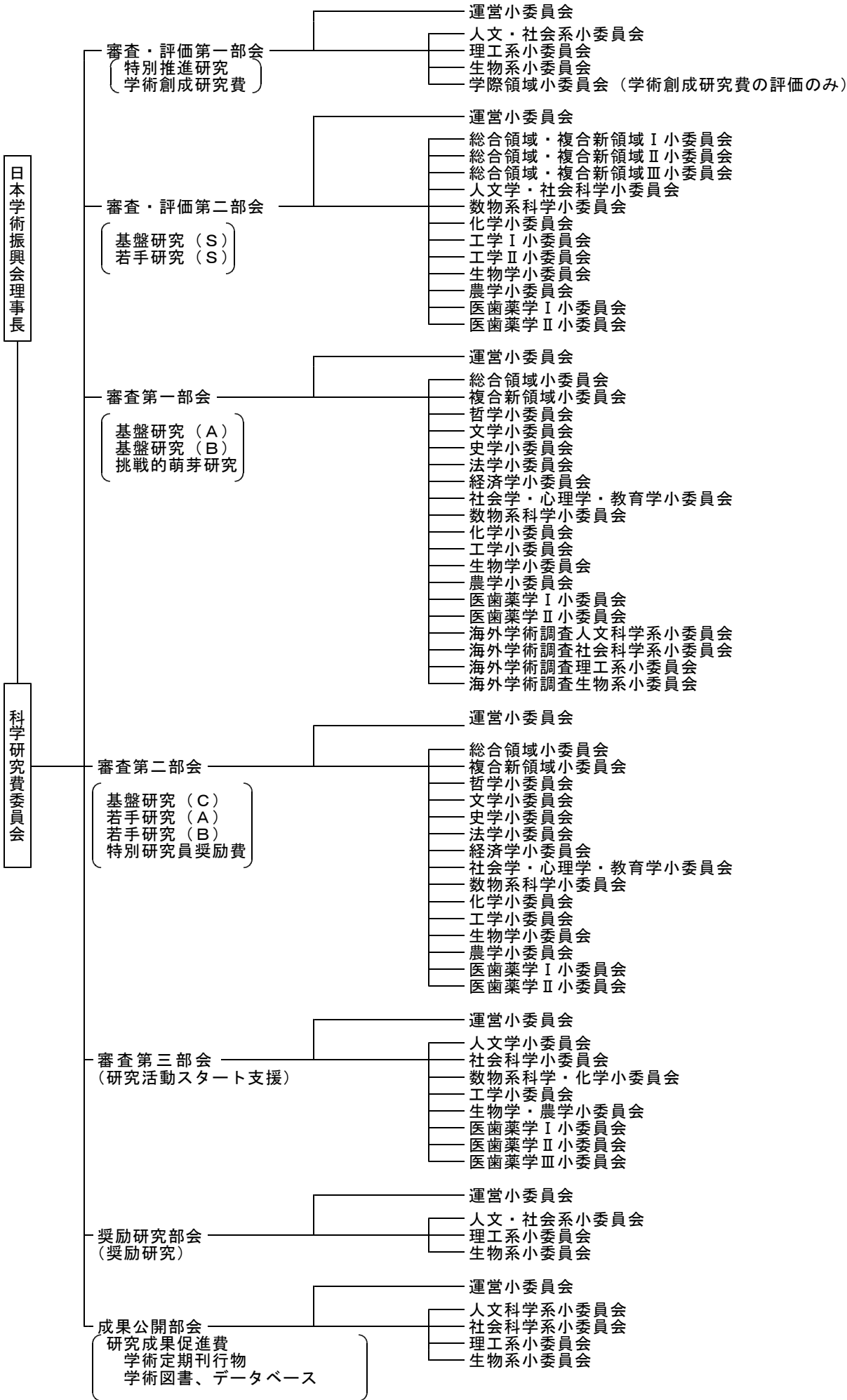
平成21年12月15日（火）～平成22年1月18日（月）に書面審査を実施した。

平成22年2月2日（火）～2月17日（水）に成果公開部会の各小委員会及び運営小委員会において合議審査を実施し、書面審査の結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

6. 応募・採択等の状況

- (1) 平成22年度科学研究費補助金（基盤研究等）の審査結果（研究種目別の応募・採択等の状況）（別紙2）
- (2) 各研究種目の分野別応募・採択等の状況（別紙3）
 - ①特別推進研究
 - ②基盤研究（S）
 - ③基盤研究（A）
 - ④基盤研究（B）
 - ⑤基盤研究（C）
 - ⑥若手研究（A）
 - ⑦若手研究（B）
 - ⑧挑戦的萌芽研究
 - ⑨奨励研究
 - ⑩研究成果公開促進費（学術定期刊行物、学術図書、データベース）
- (3) 研究機関種別の応募・採択等の状況（別紙4）
- (4) 職種別の応募・採択等の状況（別紙5）
- (5) 男女別の応募・採択等の状況（別紙6）
- (6) 年齢別の応募・採択等の状況（別紙7）
- (7) 研究分野別の応募・採択等の状況（別紙8）

科学研究費委員会組織図



平成22年度科学研究費補助金(基盤研究等)の審査結果

【新規採択分】

平成22年5月現在

研究種目	研究課題数			配分額	1課題当たりの配分額	
	応募	採択	採択率		平均	最高
	件	件	%	千円	千円	千円
科学研究費	[89,529] 84,859	[20,395] 18,647	[22.8] 22.0	[56,354,521] 49,493,070 【 14,067,810 】	[2,763] 2,654	[182,800] 163,000
(1)特別推進研究 ※	[83] 111	[12] 15	[14.5] 13.5	[1,389,100] 1,538,500 【 461,550 】	[115,758] 102,567	[182,800] 163,000
(2)基盤研究(S)	[489] 462	[100] 89	[20.4] 19.3	[4,120,700] 3,716,100 【 1,114,830 】	[41,207] 41,754	[107,400] 97,800
(3)基盤研究(A)	[2,366] 2,296	[567] 536	[24.0] 23.3	[7,440,700] 7,110,100 【 2,133,030 】	[13,123] 13,265	[34,800] 33,200
(4)基盤研究(B)	[11,019] 9,714	[2,749] 2,489	[24.9] 25.6	[15,116,200] 13,585,300 【 4,075,590 】	[5,499] 5,458	[14,400] 14,200
(5)基盤研究(C)	[33,019] 31,443	[7,764] 7,471	[23.5] 23.8	[11,303,300] 10,361,600 【 3,108,480 】	[1,456] 1,387	[3,600] 3,500
(6)挑戦的萌芽研究	[13,336] 12,505	[1,640] 1,412	[12.3] 11.3	[2,660,800] 2,250,900	[1,622] 1,594	[3,500] 3,300
(7)若手研究(S)	[562] —	[35] —	[6.2] —	[768,700] — 【 — 】	[21,963] —	[50,400] —
(8)若手研究(A) ※	[1,871] 1,941	[350] 343	[18.7] 17.7	[2,936,200] 2,530,600 【 759,180 】	[8,389] 7,378	[19,900] 18,900
(9)若手研究(B) ※	[23,355] 22,817	[6,487] 5,578	[27.8] 24.4	[10,268,500] 8,050,500 【 2,415,150 】	[1,583] 1,443	[3,500] 3,600
(10)奨励研究	[3,429] 3,570	[691] 714	[20.2] 20.0	[350,321] 349,470	[507] 489	[820] 800
研究成果公開促進費	[1,051] 1,059	[432] 456	[41.1] 43.1	[1,186,900] 1,162,900	[2,747] 2,550	[41,800] 27,100
学術定期刊行物	[140] 131	[109] 102	[77.9] 77.9	[431,100] 329,000	[3,955] 3,225	[41,800] 27,100
学術図書	[703] 719	[239] 272	[34.0] 37.8	[394,100] 460,200	[1,649] 1,692	[10,600] 6,800
データベース	[208] 209	[84] 82	[40.4] 39.2	[361,700] 373,700	[4,306] 4,557	[17,500] 27,100
合計	[90,580] 85,918	[20,827] 19,103	[23.0] 22.2	[57,541,421] 50,655,970 【 14,067,810 】	[2,763] 2,652	[182,800] 163,000

(注1)〔 〕内は、前年度を示す。

(注2)【 】は、間接経費(外数)。

(注3)「研究活動スタート支援」、「特別研究員奨励費」は含まない。

※は、文部科学省が交付を行う研究種目。

平成22年度科学研究費補助金(基盤研究等)の審査結果

【新規採択分＋継続分】

平成22年5月現在

研究種目	研究課題数			配分額	1課題当たりの配分額	
	応募	採択	採択率		平均	最高
	件	件	%	千円	千円	千円
科学研究費	[115,902] 119,115	[46,715] 52,798	[40.3] 44.3	[113,689,524] 118,406,205 [34,155,890]	[2,434] 2,243	[317,500] 274,700
(1)特別推進研究 ※	[152] 176	[81] 80	[53.3] 45.5	[6,714,200] 6,493,500 [1,948,050]	[82,891] 81,169	[317,500] 274,700
(2)基盤研究(S)	[789] 794	[398] 417	[50.4] 52.5	[9,655,200] 10,913,100 [3,273,930]	[24,259] 26,171	[107,400] 97,800
(3)基盤研究(A)	[3,635] 3,655	[1,822] 1,878	[50.1] 51.4	[17,267,200] 17,582,800 [5,274,840]	[9,477] 9,363	[34,800] 33,200
(4)基盤研究(B)	[15,911] 15,492	[7,619] 8,236	[47.9] 53.2	[31,160,100] 32,402,200 [9,720,660]	[4,090] 3,934	[14,400] 14,200
(5)基盤研究(C)	[44,236] 47,141	[18,966] 23,142	[42.9] 49.1	[21,088,403] 23,686,812 [7,106,044]	[1,112] 1,024	[3,600] 3,500
(6)挑戦的萌芽研究	[14,834] 14,358	[3,138] 3,265	[21.2] 22.7	[4,210,682] 4,203,770	[1,342] 1,288	[3,500] 3,300
(7)若手研究(S)	[635] 108	[108] 108	[17.0] 100.0	[1,983,900] 1,527,700 [458,310]	[18,369] 14,145	[50,400] 27,200
(8)若手研究(A) ※	[2,313] 2,540	[792] 938	[34.2] 36.9	[4,728,600] 5,075,900 [1,522,770]	[5,970] 5,411	[19,900] 18,900
(9)若手研究(B) ※	[29,968] 31,281	[13,100] 14,020	[43.7] 44.8	[16,530,918] 16,170,953 [4,851,286]	[1,262] 1,153	[3,500] 3,600
(10)奨励研究	[3,429] 3,570	[691] 714	[20.2] 20.0	[350,321] 349,470	[507] 489	[820] 800
研究成果公開促進費	[1,063] 1,080	[444] 477	[41.8] 44.2	[1,225,000] 1,253,000	[2,759] 2,627	[41,800] 27,100
学術定期刊行物	[143] 142	[112] 113	[78.3] 79.6	[449,800] 396,900	[4,016] 3,512	[41,800] 27,100
学術図書	[710] 725	[246] 278	[34.6] 38.3	[406,300] 472,300	[1,652] 1,699	[10,600] 6,800
データベース	[210] 213	[86] 86	[41.0] 40.4	[368,900] 383,800	[4,290] 4,463	[17,500] 27,100
学術創成研究費	[59] 39	[59] 39	[100.0] 100.0	[4,013,600] 2,537,200 [761,160]	[68,027] 65,056	[102,800] 99,700
合計	[117,024] 120,234	[47,218] 53,314	[40.3] 44.3	[118,928,124] 122,196,405 [34,917,050]	[2,519] 2,292	[317,500] 274,700

(注1)〔 〕内は、前年度を示す。

(注2)【 】は、間接経費(外数)。

(注3)「研究活動スタート支援」、「特別研究員奨励費」は含まない。

※は、文部科学省が交付を行う研究種目。

(2)各研究種目の分野別応募・採択等の状況

【新規採択分】

①特別推進研究

区分	応募件数	採択件数	全体比	採択率	配分額(千円)	全体比
人文社会系	5	1	6.7%	20.0%	107,900	7.0%
数物系科学	29	4	26.7%	13.8%	383,200	24.9%
化学	19	4	26.7%	21.1%	390,400	25.4%
工学	31	2	13.3%	6.5%	264,800	17.2%
生物系	27	4	26.7%	14.8%	392,200	25.5%
合計	111	15	100%	13.5%	1,538,500	100%

②基盤研究(S)

区分	応募件数	採択件数	全体比	採択率	配分額(千円)	全体比
総合領域	65	14	15.7%	21.5%	539,300	14.5%
複合・新領域	57	10	11.2%	17.5%	503,400	13.5%
総合・新領域系(小計)	122	24	27.0%	19.7%	1,042,700	28.1%
人文学	9	3	3.4%	33.3%	78,700	2.1%
社会科学	24	6	6.7%	25.0%	122,200	3.3%
人文社会系(小計)	33	9	10.1%	27.3%	200,900	5.4%
数物系科学	63	12	13.5%	19.0%	495,900	13.3%
化学	36	5	5.6%	13.9%	270,200	7.3%
工学	98	17	19.1%	17.3%	893,800	24.1%
理工系(小計)	197	34	38%	17.3%	1,659,900	44.7%
生物学	29	6	7%	20.7%	219,300	5.9%
農学	30	6	7%	20.0%	196,900	5.3%
医歯薬学	51	10	11%	19.6%	396,400	10.7%
生物系(小計)	110	22	25%	20.0%	812,600	21.9%
合計	462	89	100%	19.3%	3,716,100	100%

③基盤研究(A)

区分	応募件数	採択件数	全体比	採択率	配分額(千円)	全体比
総合領域	315	75	14.0%	23.8%	977,300	13.7%
複合・新領域	244	56	10.4%	23.0%	729,900	10.3%
総合・新領域系(小計)	559	131	24.4%	23.4%	1,707,200	24.0%
人文学	143	38	7.1%	26.6%	359,600	5.1%
社会科学	161	49	9.1%	30.4%	415,900	5.8%
人文社会系(小計)	304	87	16.2%	28.6%	775,500	10.9%
数物系科学	261	60	11.2%	23.0%	818,000	11.5%
化学	124	26	4.9%	21.0%	415,600	5.8%
工学	511	110	20.5%	21.5%	1,719,800	24.2%
理工系(小計)	896	196	36.6%	21.9%	2,953,400	41.5%
生物学	104	26	4.9%	25.0%	305,700	4.3%
農学	175	38	7.1%	21.7%	551,300	7.8%
医歯薬学	258	58	10.8%	22.5%	817,000	11.5%
生物系(小計)	537	122	22.8%	22.7%	1,674,000	23.5%
合計	2,296	536	100%	23.3%	7,110,100	100%

④基盤研究(B)

区分	応募件数	採択件数	全体比	採択率	配分額(千円)	全体比
総合領域	1,318	347	13.9%	26.3%	1,823,700	13.4%
複合・新領域	721	182	7.3%	25.2%	1,016,800	7.5%
総合・新領域系(小計)	2,039	529	21.3%	25.9%	2,840,500	20.9%
人文学	645	187	7.5%	29.0%	725,200	5.3%
社会科学	929	284	11.4%	30.6%	1,081,400	8.0%
人文社会系(小計)	1,574	471	18.9%	29.9%	1,806,600	13.3%
数物系科学	693	184	7.4%	26.6%	1,015,300	7.5%
化学	455	103	4.1%	22.6%	737,100	5.4%
工学	1,778	420	16.9%	23.6%	2,681,000	19.7%
理工系(小計)	2,926	707	28.4%	24.2%	4,433,400	32.6%
生物学	397	96	3.9%	24.2%	551,800	4.1%
農学	872	209	8.4%	24.0%	1,251,700	9.2%
医歯薬学	1,906	477	19.2%	25.0%	2,701,300	19.9%
生物系(小計)	3,175	782	31.4%	24.6%	4,504,800	33.2%
合計	9,714	2,489	100%	25.6%	13,585,300	100%

⑤基盤研究(C)

区分	応募件数	採択件数	全体比	採択率	配分額(千円)	全体比
総合領域	4,124	952	12.7%	23.1%	1,350,200	13.0%
複合・新領域	1,143	264	3.5%	23.1%	381,100	3.7%
総合・新領域系(小計)	5,267	1,216	16.3%	23.1%	1,731,300	16.7%
人文学	2,610	758	10.1%	29.0%	777,200	7.5%
社会科学	3,446	976	13.1%	28.3%	1,027,400	9.9%
人文社会系(小計)	6,056	1,734	23.2%	28.6%	1,804,600	17.4%
数物系科学	1,803	460	6.2%	25.5%	555,900	5.4%
化学	878	182	2.4%	20.7%	325,000	3.1%
工学	3,477	755	10.1%	21.7%	1,232,700	11.9%
理工系(小計)	6,158	1,397	18.7%	22.7%	2,113,600	20.4%
生物学	942	207	2.8%	22.0%	323,100	3.1%
農学	1,604	352	4.7%	21.9%	557,800	5.4%
医歯薬学	10,523	2,367	31.7%	22.5%	3,534,700	34.1%
生物系(小計)	13,069	2,926	39.2%	22.4%	4,415,600	42.6%
時限付き分科細目	893	198	2.7%	22.2%	296,500	2.9%
合計	31,443	7,471	100%	23.8%	10,361,600	100%

⑥若手研究(A)

区分	応募件数	採択件数	全体比	採択率	配分額(千円)	全体比
総合領域	309	58	16.9%	18.8%	369,600	14.6%
複合・新領域	193	33	9.6%	17.1%	261,400	10.3%
総合・新領域系(小計)	502	91	26.5%	18.1%	631,000	24.9%
人文学	16	6	1.7%	37.5%	13,800	0.5%
社会科学	40	15	4.4%	37.5%	36,300	1.4%
人文社会系(小計)	56	21	6.1%	37.5%	50,100	2.0%
数物系科学	186	29	8.5%	15.6%	254,100	10.0%
化学	150	23	6.7%	15.3%	229,600	9.1%
工学	507	83	24.2%	16.4%	677,400	26.8%
理工系(小計)	843	135	39.4%	16.0%	1,161,100	45.9%
生物学	121	22	6.4%	18.2%	155,400	6.1%
農学	126	23	6.7%	18.3%	155,200	6.1%
医歯薬学	293	51	14.9%	17.4%	377,800	14.9%
生物系(小計)	540	96	28.0%	17.8%	688,400	27.2%
合計	1,941	343	100%	17.7%	2,530,600	100%

⑦若手研究(B)

区分	応募件数	採択件数	全体比	採択率	配分額(千円)	全体比
総合領域	3,375	813	14.6%	24.1%	1,183,900	14.7%
複合・新領域	977	230	4.1%	23.5%	357,500	4.4%
総合・新領域系(小計)	4,352	1,043	18.7%	24.0%	1,541,400	19.1%
人文学	949	297	5.3%	31.3%	271,500	3.4%
社会科学	2,035	635	11.4%	31.2%	582,200	7.2%
人文社会系(小計)	2,984	932	16.7%	31.2%	853,700	10.6%
数物系科学	1,255	321	5.8%	25.6%	431,100	5.4%
化学	859	182	3.3%	21.2%	343,400	4.3%
工学	2,689	604	10.8%	22.5%	1,017,500	12.6%
理工系(小計)	4,803	1,107	19.8%	23.0%	1,792,000	22.3%
生物学	967	217	3.9%	22.4%	365,600	4.5%
農学	1,157	268	4.8%	23.2%	425,300	5.3%
医歯薬学	8,554	2,011	36.1%	23.5%	3,072,500	38.2%
生物系(小計)	10,678	2,496	44.7%	23.4%	3,863,400	48.0%
合計	22,817	5,578	100%	24.4%	8,050,500	100%

⑧挑戦の萌芽研究

区 分	応募件数	採択件数	全体比	採択率	配分額(千円)	全体比
総合領域	1,964	228	16.1%	11.6%	344,700	15.3%
複合・新領域	819	86	6.1%	10.5%	154,000	6.8%
総合・新領域系(小計)	2,783	314	22.2%	11.3%	498,700	22.2%
人文学	388	59	4.2%	15.2%	56,400	2.5%
社会科学	712	99	7.0%	13.9%	105,900	4.7%
人文社会系(小計)	1,100	158	11.2%	14.4%	162,300	7.2%
数物系科学	549	66	4.7%	12.0%	96,200	4.3%
化学	716	73	5.2%	10.2%	138,700	6.2%
工学	2,003	210	14.9%	10.5%	386,300	17.2%
理工系(小計)	3,268	349	24.7%	10.7%	621,200	27.6%
生物学	606	65	4.6%	10.7%	113,900	5.1%
農学	948	103	7.3%	10.9%	176,800	7.9%
医歯薬学	3,800	423	30.0%	11.1%	678,000	30.1%
生物系(小計)	5,354	591	41.9%	11.0%	968,700	43.0%
合 計	12,505	1,412	100%	11.3%	2,250,900	100%

⑨奨励研究

区分	応募件数	採択件数	全体比	採択率	配分額(千円)	全体比
人文社会系	1,326	276	38.7%	20.8%	129,440	37.0%
理工系	909	180	25.2%	19.8%	90,210	25.8%
生物系	1,335	258	36.1%	19.3%	129,820	37.1%
合計	3,570	714	100%	20.0%	349,470	100%

⑩研究成果公開促進費

区分	応募件数	採択件数	全体比	採択率	配分額(千円)	全体比
人文科学系	429	165	36.2%	38.5%	352,300	30.3%
社会科学系	319	136	29.8%	42.6%	224,000	19.3%
理工系	88	38	8.3%	43.2%	188,300	16.2%
生物系	136	79	17.3%	58.1%	275,900	23.7%
広領域	87	38	8.3%	43.7%	122,400	10.5%
合計	1,059	456	100%	43.1%	1,162,900	100%

うち「学術定期刊行物」

区分	応募件数	採択件数	全体比	採択率	配分額	全体比
人文科学系	22	17	16.7%	77.3%	20,200	6.1%
社会科学系	24	20	19.6%	83.3%	22,500	6.8%
理工系	18	14	13.7%	77.8%	118,100	35.9%
生物系	57	43	42.2%	75.4%	157,900	48.0%
広領域	10	8	7.8%	80.0%	10,300	3.1%
合計	131	102	100%	77.9%	329,000	100%

うち「学術図書」

区分	応募件数	採択件数	全体比	採択率	配分額(千円)	全体比
人文科学系	347	125	46.0%	36.0%	214,100	46.5%
社会科学系	269	104	38.2%	38.7%	149,200	32.4%
理工系	27	9	3.3%	33.3%	20,300	4.4%
生物系	23	11	4.0%	47.8%	20,000	4.3%
広領域	53	23	8.5%	43.4%	56,600	12.3%
合計	719	272	100%	37.8%	460,200	100%

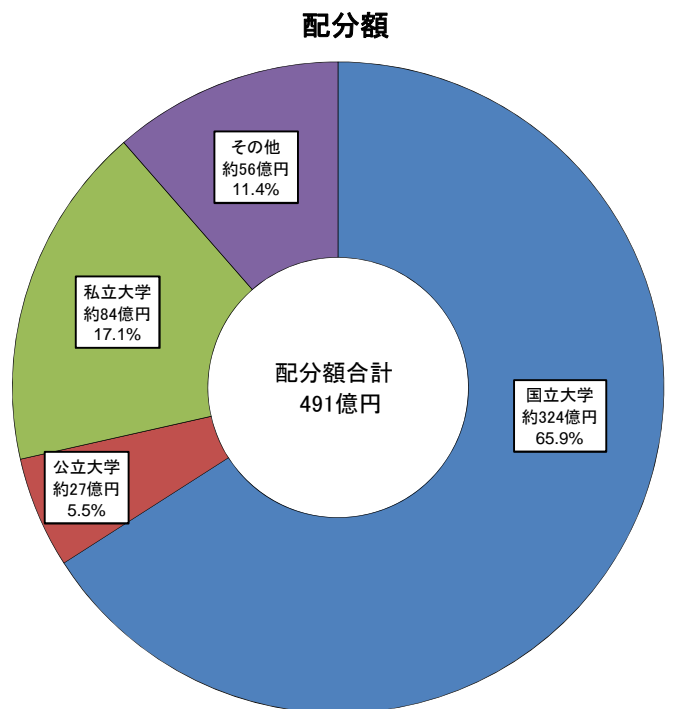
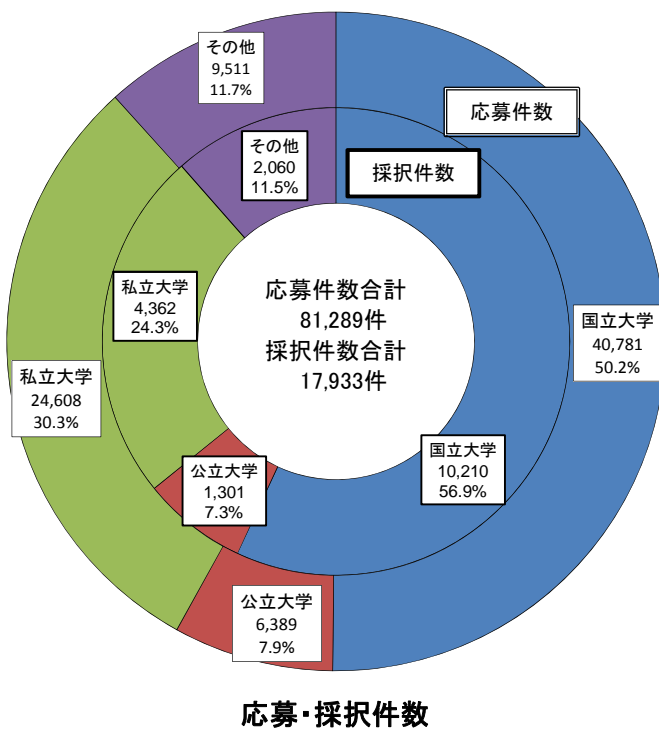
うち「データベース」

区分	応募件数	採択件数	全体比	採択率	配分額(千円)	全体比
人文科学系	60	23	28.0%	38.3%	118,000	31.6%
社会科学系	26	12	14.6%	46.2%	52,300	14.0%
理工系	43	15	18.3%	34.9%	49,900	13.4%
生物系	56	25	30.5%	44.6%	98,000	26.2%
広領域	24	7	8.5%	29.2%	55,500	14.9%
合計	209	82	100%	39.2%	373,700	100%

(3) 研究機関種別の応募・採択等の状況

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)		
				直接経費	間接経費	合計
国立大学	40,781	10,210	25.0%	32,404,500	9,235,770	41,640,270
公立大学	6,389	1,301	20.4%	2,716,500	769,260	3,485,760
私立大学	24,608	4,362	17.7%	8,402,000	2,427,570	10,829,570
その他	9,511	2,060	21.7%	5,620,600	1,635,210	7,255,810
短期大学、 高等専門学校	2,749	304	11.1%	462,300	132,060	594,360
大学共同利用機関法人	804	211	26.2%	904,500	263,430	1,167,930
国公立試験研究機関	1,504	425	28.3%	887,600	257,310	1,144,910
特殊法人、 独立行政法人	3,668	943	25.7%	2,822,100	824,610	3,646,710
一般社団法人、 一般財団法人	681	152	22.3%	454,200	131,160	585,360
企業等の研究所	105	25	23.8%	89,900	26,640	116,540
合計	81,289	17,933	22.1%	49,143,600	14,067,810	63,211,410

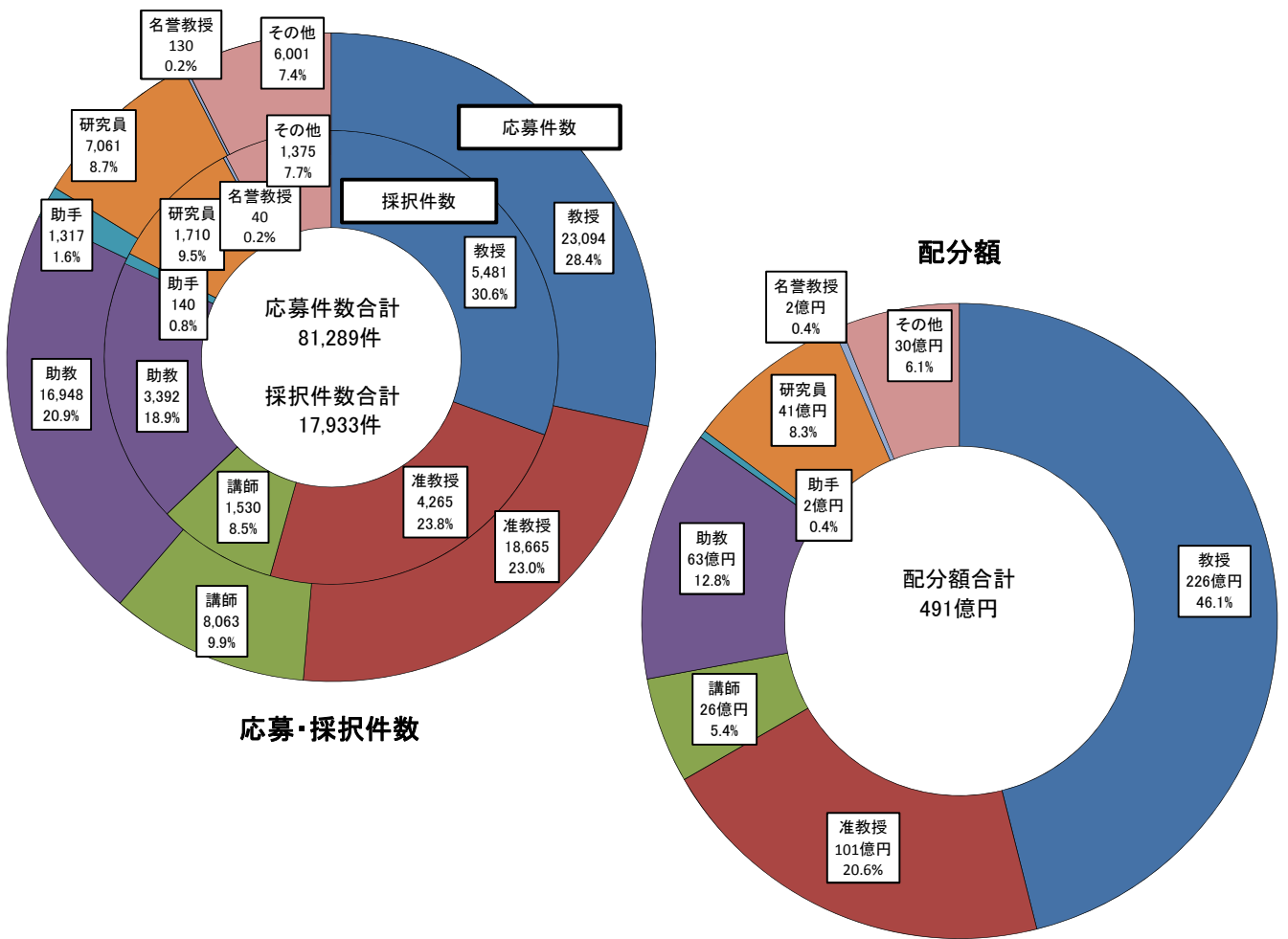
※対象:「特別推進研究」、「基盤研究(S・A・B・C)」、「挑戦的萌芽研究」、「若手研究(A・B)」



(4) 職種別の応募・採択等の状況

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)
教授	23,094	5,481	23.7%	22,649,500
准教授	18,665	4,265	22.9%	10,120,100
講師	8,063	1,530	19.0%	2,648,500
助教	16,948	3,392	20.0%	6,272,800
助手	1,317	140	10.6%	182,500
研究員	7,061	1,710	24.2%	4,089,400
名誉教授	130	40	30.8%	186,300
その他	6,001	1,375	22.9%	2,994,500
合計	81,279	17,933	22.1%	49,143,600

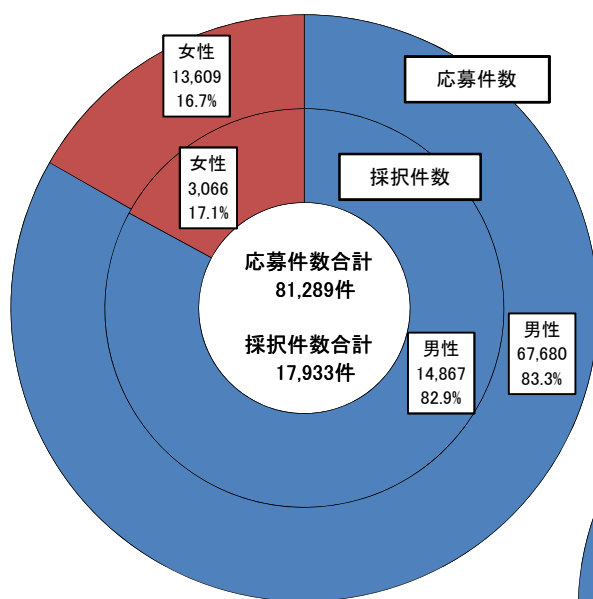
※対象:「特別推進研究」、「基盤研究(S・A・B・C)」、「挑戦の萌芽研究」、「若手研究(A・B)」



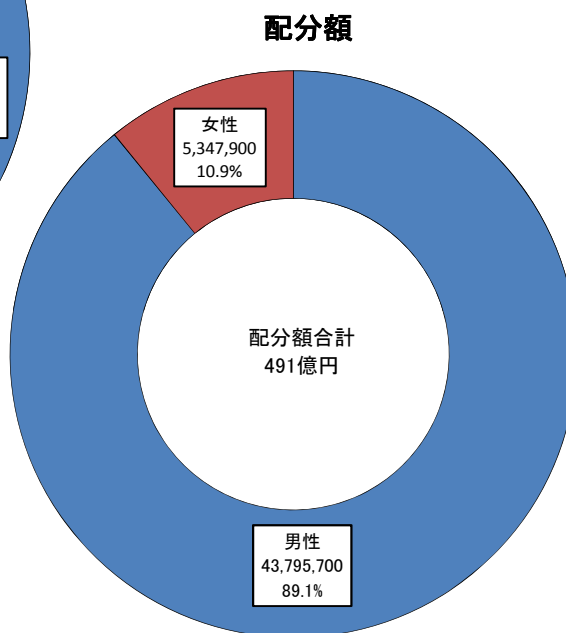
(5) 男女別の応募・採択等の状況

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)
男性	67,680	14,867	22.0%	43,795,700
女性	13,609	3,066	22.5%	5,347,900
合計	81,289	17,933	22.1%	49,143,600

※対象:「特別推進研究」、「基盤研究(S・A・B・C)」、「挑戦的萌芽研究」、「若手研究(A・B)」



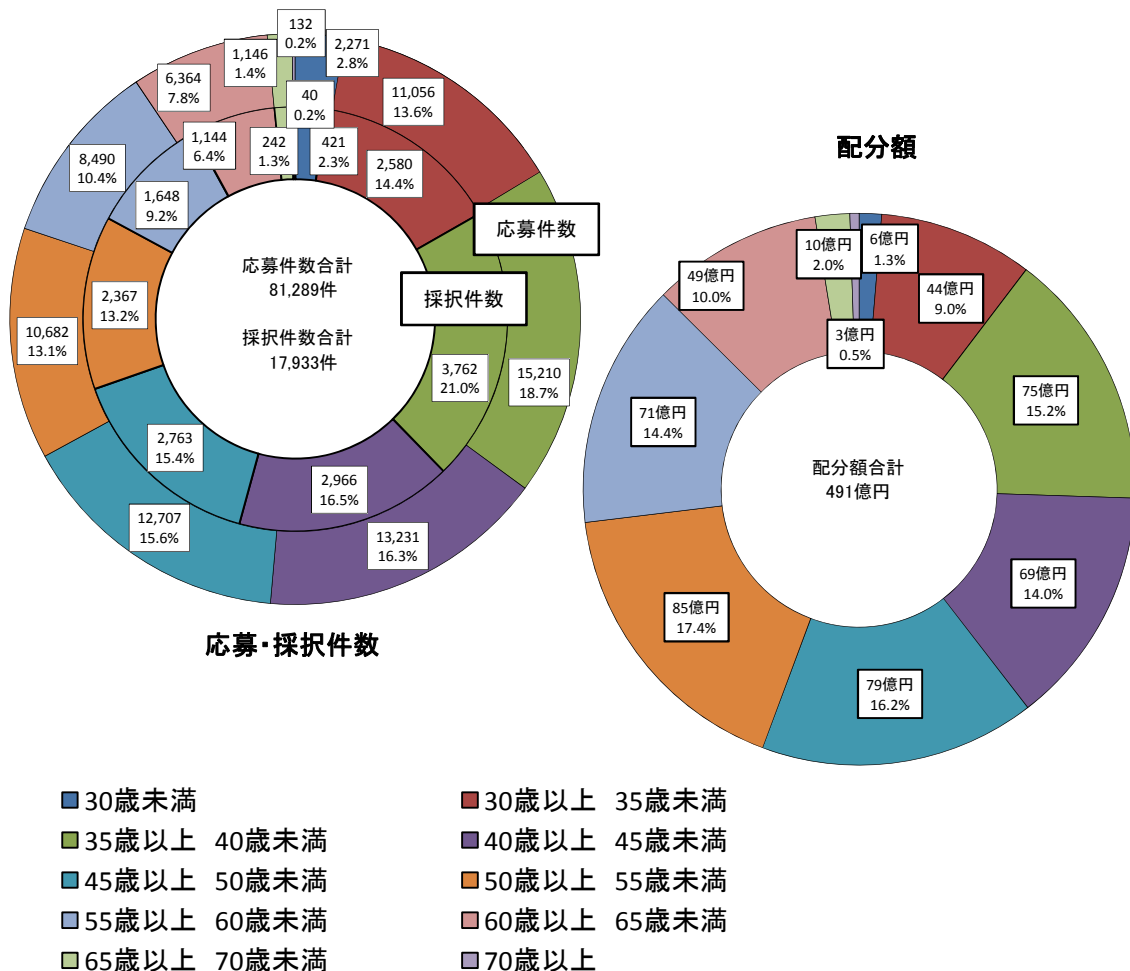
応募・採択件数

配分額合計
491億円

(6) 年齢別の応募・採択等の状況

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)
30歳未満	2,271	421	18.5%	644,600
30歳以上 35歳未満	11,056	2,580	23.3%	4,441,600
35歳以上 40歳未満	15,210	3,762	24.7%	7,451,100
40歳以上 45歳未満	13,231	2,966	22.4%	6,889,900
45歳以上 50歳未満	12,707	2,763	21.7%	7,939,400
50歳以上 55歳未満	10,682	2,367	22.2%	8,548,500
55歳以上 60歳未満	8,490	1,648	19.4%	7,061,000
60歳以上 65歳未満	6,364	1,144	18.0%	4,913,900
65歳以上 70歳未満	1,146	242	21.1%	986,300
70歳以上	132	40	30.3%	267,300
合計	81,289	17,933	22.1%	49,143,600

※対象:「特別推進研究」、「基盤研究(S・A・B・C)」、「挑戦的萌芽研究」、「若手研究(A・B)」



(7) 研究分野別の応募・採択等の状況

分野名		応募件数		採択件数		配分額(千円)	
人文社会系	人文科学系	5,044	13,802	1,421	3,815	2,473,900	6,550,500
	社会科学系	8,758		2,394		4,076,600	
理工系	数物科学系	2,846	25,898	710	5,369	1,678,200	20,421,300
	環境・自然災害・エネルギー科学系	2,672		537		2,562,100	
	地球・宇宙科学系	2,252		489		2,457,600	
	物質・材料科学系	7,561		1,397		6,589,900	
	情報・電気電子工学系	4,925		1,061		3,274,700	
	構造・機能工学系	5,642		1,175		3,858,800	
生物系	がん・エイズ等難治疾患関係	6,823	39,472	1,428	8,268	3,268,600	20,971,900
	成人病・感染症・その他疾患関係	15,902		3,402		7,693,900	
	歯科疾患関係	3,608		751		1,547,700	
	脳・神経科学系	2,909		607		1,754,900	
	薬学系	1,877		385		919,600	
	生物科学系	8,353		1,695		5,787,200	
その他		2,117	2,117	481	481	1,199,900	1,199,900
合計		81,289	81,289	17,933	17,933	49,143,600	49,143,600

※対象:「特別推進研究」、「基盤研究(S・A・B・C)」、「挑戦的萌芽研究」、「若手研究(A・B)」

